

2024 年度の通常枠について

内閣府休眠預金等活用担当室
令和 6 年 10 月

(24 年度通常枠に関する方針)

- 24 年度の基本計画において、24 年度通常枠の助成総額については 55 億円（資金分配団体への助成が 52 億円、活動支援団体への助成が 3 億円）と設定されている。
- 24 年度通常枠の第 1 回公募（資金分配団体）の採択状況等を踏まえ、助成総額を変更する必要はないと見込んでいる。

(第 1 回公募（資金分配団体）の採択状況等について)

- 申請額は 136.4 億円、申請事業数は 70 事業となっており、いずれも過去最多となった。
- 他方で、採択額は 26.3 億円、採択事業数は 14 事業となっており、JANPIA によると、主として以下の要因が考えられる。
 - ・ 申請事業数の約 3 分の 2（44 事業）がこれまで採択実績のない団体からの申請であり、これらについては、資金分配団体に求められる役割等、本制度への理解が十分ではない傾向にあったこと
 - ・ 過去に採択実績のある団体からの申請については、複数の助成事業を実施中の団体もみられ、申請団体の事業実施体制に課題がみられたこと

(参考：各年度の通常枠（資金分配団体）の採択額等の推移) (額は億円単位)

	19 年度	20 年度	21 年度		22 年度		23 年度		24 年度	
助成総額	30	33	36		40		47		52	
申請額	76.0	61.4	55.8	39.7	74.8	60.6	105.9	52.5	136.4	—
申請事業数	67	43	33	28	40	31	44	26	70	—
採択額	29.8	27.9	18.5	14.2	30.1	9.8	38.7	8.2	26.3	—
採択事業数	24	20	11	10	17	4	17	4	14	—

※21 年度以降は 2 回に分けて公募を実施しており、左側が第 1 回、右側が第 2 回の数字